

民生委員制度70周年

した。続いて、六十二年度の事業計画などを承認した後、「記念講演が行われ、小笠原市長が「私の見た日本と欧米の福祉事情」と題して、昨年のヨーロッパ訪問の体験に基づいて講演しました。

していく上で、民生委員の果たすべき役割は極めて大きいものがあります。南国市では、現在、厚生大臣と県知事から委嘱を受けて百八人の民生・児童委員が、日々献身的な努力を続けています。民生・児童委員協議会としても、自主性、

民生・児童委員は市民の身近な相談役として、次のような活動をしています。

○常に担当地区内の実態を把握し、必要な相談、指導、援助を行います。

その趣旨や内容を理解してもらうとともに、償還について適切な助言、指導をします。

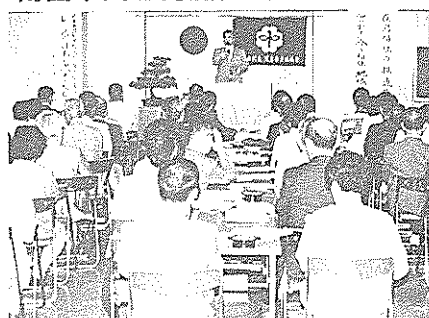
○全員がボランティアとして登録

まず、午前中に行われた県下中学校選手権大会では清水中学校が団体優勝、引き続き、四チームが参加した県下消防署（団）対抗相撲では土佐町が団体優勝。個人では南国消防署の岡田直人さんが、見事優勝を果たしました。

なお、わんぱく相撲の結果は次のとおりです。

個人―四年の部①松村信(長岡小)
②福重和生(福生小)③田中徹(長岡小)▼五年の部①武市敏(土山小)
②竹内誠治(天籟小)③小松弘祐(福生小)▼六年の部①永田昌稔(長岡小)②中村幸男(長岡小)③草道昭(福生小)

70周年を記念して開かれた総会



制度別相談・指導件数

	件 数	割 合
生活保護	992	11.3%
母子福祉	691	7.9
身体障害者福祉	633	7.2
老人福祉	2,768	31.6
児童福祉	791	9.0
母子保健	583	6.6
精神者福祉	161	1.8
世帯厚生資金等	612	7.0
その他	1,534	17.6
計	8,768	100.0

事 項	件 数	割 合
証明事務	2,048	24.3%
諸会合行事参加	2,362	28.1
調査事務	2,016	24.0
施設・印本等との連絡	1,982	23.6
計	8,408	100.0

～火鎮祭相撲大会～

恒例の火鎮祭相撲大会が五月十七日、市立相撲場で開かれ、あいにくの雨でしたが大勢の相撲ファンが訪れました。

豆力士が熱戦を繰り広げた

学校選手権大会では清水中学校が団体優勝。引き続き、四チームが参加した県下消防署（団）対抗相撲では土佐町が団体優勝。個人では南国消防署の岡田直人さんが、見事優勝を果たしました。

そして午後からは、市内六小学校から二十一チーム、約百人の豆力士が参加したわんぱく相撲。お父さん、お母さんも応援に訪れ、土俵に盛んな声援が飛んでいました。

なお、わんぱく相撲の結果は次のとおりです。

団体①長岡小A（松村信、川添和人、永田昌穂）②稲生小A（福重和生、小松弘祐、岩田幸徳）③稲生小D（中村嘉孝、嶋崎健二、徳久裕之）

個人 卅四年の部①松村信(長岡小)
②福重和生(稲生小)③田中徹(長岡小) ▼五年の部①武市敏(土山小) ②竹内誠治(大篠小) ③小松弘祐(稲生小) ▼六年の部①永田昌稔(長岡小) ②中村幸男(長岡小) ③草道昭(稲生小)